

# xSync Classroom Intune 導入手順(参考)

Ver.1.04.04.0157 以降対応

## はじめに

本書では、xSyncClassroom アプリケーションを Microsoft Intune を用いて MDM 管理下の PC にインストールする手順をご紹介します。内容は一例となりますので、ご使用の環境に合わせて設定していただくようお願いいたします。

注意:xSyncClassroom 指導者用アプリ(ホストアプリ)の Ver.1.04.04.0157 以降は、プロダクト ID およびインストールパスが Ver.1.04.03 以前とは異なります。

## 1. 準備

.intunewin 形式のインストール用ファイルを用意します。

指導者用アプリ(ホストアプリ)

xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.intunewin

学習者用アプリ(クライアントアプリ)

xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.intunewin

setup.exe から、ツールを使用して作成することもできます。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/intune/intune-service/apps/apps-win32-prepare>

指導者用アプリのインストールと同時にライセンスを付加させる場合は、プロダクトキーをご用意ください。  
※シングルライセンスの場合は手動で入力・認証する必要があります。

## 2. アプリの設定

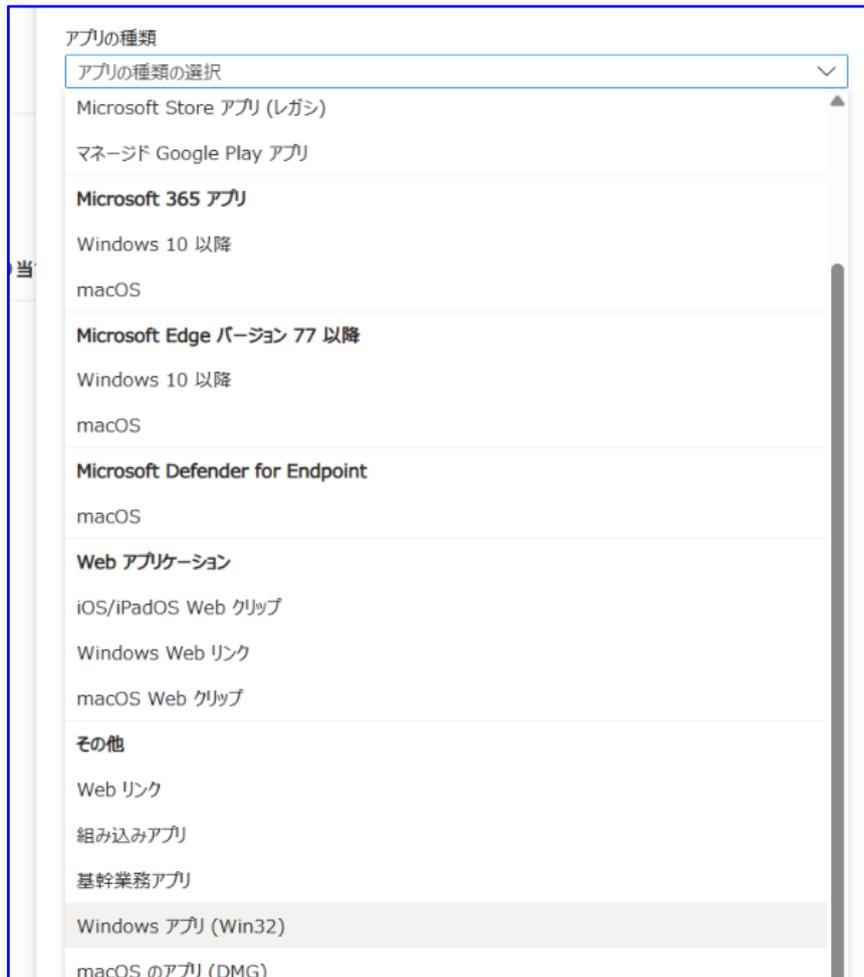
### 2.1. アプリ設定を作成する

Intune 管理センターを開き、アプリ>すべてのアプリ>作成 を選択します。



アプリケーションの種類の選択 ウィンドウにて

アプリの種類 : Windows アプリ(Win32) を選択します。



ファイル選択にて、用意しておいた intunewin ファイルを選択します。



ファイルを選択して「OK」をクリックしたら、「次へ」

## 2.2. ②アプリ情報の設定

名前や説明などの項目は任意で入力してください。(インストールには影響しません)

1 アプリ情報 2 プログラム 3 必要条件 4 検出規則 5 依存関係 6 置き換え 7 割り当て 8 確認と作成

ファイルの選択 \* ① xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.intunewin

名前 \* ① xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.exe

説明 \* マークダウンに関するヘルプを表示します。説明はサポートされています。  
xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.exe

プレビュー  
xSyncClassroom\_Host\_1\_04\_04\_0157\_setup.exe

発行元 \* ① テクノホライゾン株式会社

アプリのバージョン ① アプリのバージョンを入力します

カテゴリ ① 0 項目が選択されました

おすすめアプリとして表示する ① はい いいえ

情報 URL ① 有効な URL を入力してください

プライバシー URL ① 有効な URL を入力してください

開発者 ①

所有者 ①

×EM ①

ロゴ ① 画像の選択

## 2.3. ②プログラムの設定

下記のように各項目設定をします。

インストールの種類 : コマンドライン

### インストールコマンド

指導者用アプリ(ホストアプリ)

```
xSyncClassroom_Host_1_04_04_0157_setup.exe /s /v" /qn /norestart"
```

ライセンスを付加する場合は、/norestart の後に半角スペースを入れて下記のようにプロダクトキーを追加してください。

```
SVKEY=12345-67890-ABCDE-FGHIJ-KLMNO GVKEY=12345-67890-ABCDE-FGHIJ-KLMNO
```

例:

```
xSyncClassroom_Host_1_04_04_0157_setup.exe /s /v"/qn /norestart SVKEY=12345-67890-ABCDE-FGHIJ-KLMNO GVKEY=12345-67890-ABCDE-FGHIJ-KLMNO"
```

学習者用アプリ(クライアントアプリ)

```
xSyncClassroom_Client_1_04_04_0109_setup.exe /s /v"/qn /norestart"
```

※学習者用アプリにはライセンスの付加はできません。

## アンインストールコマンド

指導者用アプリ(ホストアプリ)

MsiExec.exe /x {0B558EFD-F27C-4799-8955-6FAD51FE5545} /qn

※ここで使用されるプロダクトコードが Ver.1.04.04 以降と Ver.1.04.03 以前で異なります。

学習者用アプリ(クライアントアプリ)

MsiExec.exe /x {3EEB397A-D9B0-4523-B20F-09CA9C4BA66B} /qn

※ /x と{の間は半角スペース、}と/qn の間も半角スペースです。

インストールの処理は、「システム」、その他は、デフォルトのままにしてください。

アプリ情報 2 プログラム 3 必要条件 4 検出規則 5 依存関係 6 置き換え 7 割り当て 8 確認と作成

アプリのインストールとアンインストールに関する設定 (スクリプトとコマンドラインのどちらを使用するか、時間制限、再起動の動作、リターンコードなど)を指定します。

インストーラーの種類 ①

インストール コマンド \* ①

アンインストーラーの種類 ①

アンインストール コマンド \* ①

インストールに必要な時間 (分) ①

利用可能なアンインストールを許可する ①  はい  いいえ

インストールの処理 ①  システム  ユーザー

デバイスの再起動 ①

インストール後の動作を示すリターンコードを指定します。

リターンコード	コードの種類
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="成功"/>
<input type="text" value="1707"/>	<input type="text" value="成功"/>
<input type="text" value="3010"/>	<input type="text" value="ソフトリポート"/>
<input type="text" value="1641"/>	<input type="text" value="ハードリポート"/>
<input type="text" value="1618"/>	<input type="text" value="再試行"/>

+ 追加

## 参考:指導者用アプリのバージョンによる差異

指導者用アプリでは Ver.1.04.04 以降で一部仕様が異なります。

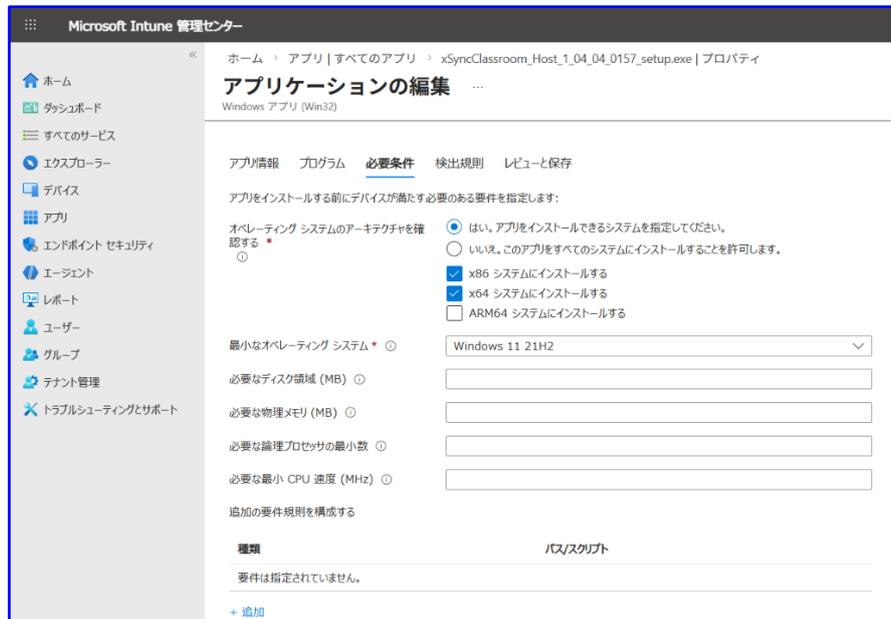
	Ver.1.04.04 以後	Ver.1.04.03 以前
プロダクトコード	0B558EFD-F27C-4799-8955-6FAD51FE5545	72852BF2-04F6-40FA-881E-FB5A29A84D69
インストールパス	C:\Program Files (x86)\Adwaa\xSyncClassroom\Host	C:\Program Files (x86)\PioneerVC\xSync Classroom\Host

学習者用アプリはバージョンによる変更はありません。

	学習者用アプリ
プロダクトコード	3EEB397A-D9B0-4523-B20F-09CA9C4BA66B
インストールパス	C:\ProgramData\PioneerVC\xSync Classroom\Client\Bin

## 2.4. ③必要条件の設定

オペレーティングシステムのアーキテクチャは [x86]と[x64]を選択します。  
 最小のオペレーティングシステムは「Windows 11 21H2」を選択します。  
 その他の項目は必要に応じて入力してください。



## 2.5. ④検出規則の設定

規則の形式を「検出規則を手動で構成する」に設定し、「+追加」をクリックします。  
 規則の種類を「MSI」、MSI 製品コードを下記のように設定してください。

指導者用アプリ(ホストアプリ)

0B558EFD-F27C-4799-8955-6FAD51FE5545

※Ver.1.04.03 以前は 72852BF2-04F6-40FA-881E-FB5A29A84D69 となります。

学習者用アプリ(クライアントアプリ)

3EEB397A-D9B0-4523-B20F-09CA9C4BA66B

MSI 製品のバージョン確認は下記のように設定してください。

演算子 以上

値 1.04.04

※インストールするバージョンが異なる場合は値を変更してください。

**検出規則** ×

このアプリのプレゼンスを示す規則を作成します。

規則の種類

MSI 製品コード \*

MSI 製品のバージョンの確認  はい  いいえ

演算子 \*

値 \*

## 2.6. ⑤依存関係

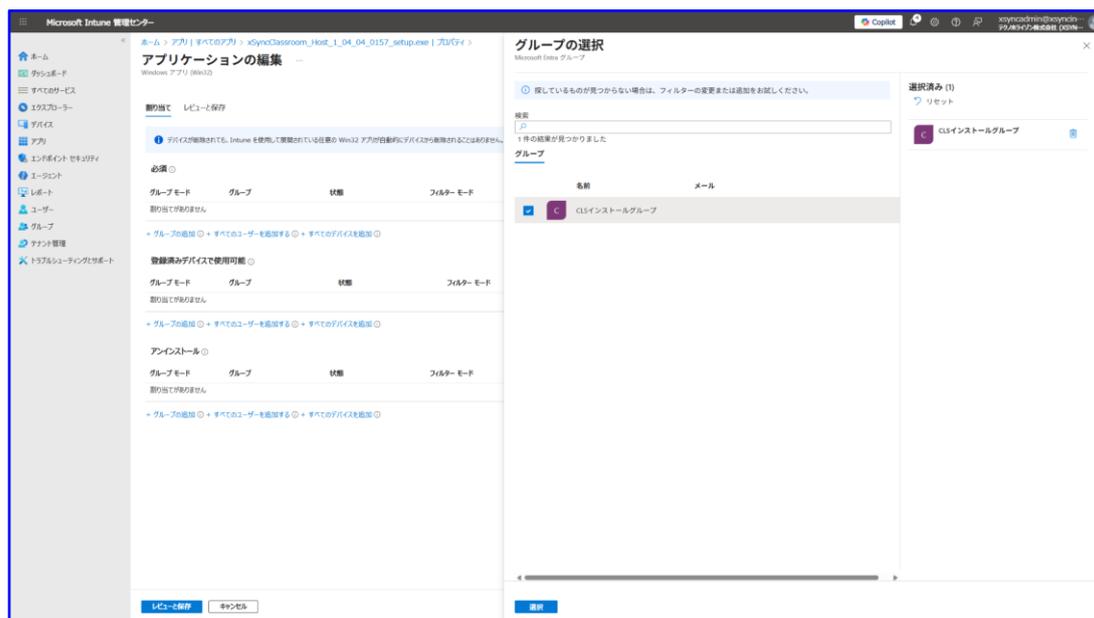
特に設定はありません、そのまま「次へ」

## 2.7. ⑥置き換え

特に設定はありません、そのまま「次へ」

## 2.8. ⑦割り当て

アプリケーションをインストールする任意のグループやデバイスに割り当ててください。



設定は以上です。

本書に記載の設定は参考例です。実際のご使用環境に合わせて各項目を設定していただくようお願いします。また Intune の各項目の詳細内容については、Microsoft の公式ドキュメントをご参照ください。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/intune/intune-service/>

## 変更履歴

2026/02/25	初版	テクノホライズン株式会社